

いのちをまもる行動について、クラスやかぞくで話し合ってみよう！

①むかし、ちいさな洪水やがけくずれがおきた場所はどこですか。

②家や学校の近くのあぶない場所はどこですか。

③かぞくとのおれんらくのしかたを決めていますか。

わが家のひなんマップを作ってみよう！

◆家のまわりのきけんな場所、ひなん場所・ひなんする道をしらべて、ひなんマップを書いてみよう！
作った後は、れいぞうこなど、かぞくみんなが目にする場所にはっておこう。

災害のしゅるい	あぶない場所	ひなん場所	ひなんするときにあぶない場所
土砂災害	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> なし		<ul style="list-style-type: none"> • • •
洪水	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> なし		
高潮	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> なし		

わが家のひなんマップ

ハザードマップ、避難場所を知りたい場合は、防災・減災のポータルサイト「はじめの一步」で確認！
防災・減災に関する各種情報も発信しています。詳しくはホームページをご覧ください。

お問い合わせ 広島県危機管理監 減災対策推進担当
〒730-8511 広島市中区基町10番52号
TEL:082-513-2781 FAX:082-227-2122

減災 はじめの一步 検索



ひろしまけん ひろしまけん ひろしまけん ひろしまけん ひろしまけん
広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動実施中！

「災害死ゼロ」を目指して
減災のキーパーソンはあなたです



しょうがくせい ていがくねん よう
小学生（低学年）用

ひろしまけんぼうさい
広島県防災キャラクター
『タスケ三兄弟』

さいがい

災害からいのちをまもるために！

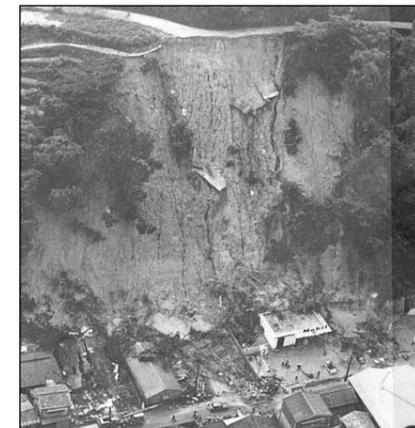
ふうすいがい どしゃさいがいへん
風水害・土砂災害編

毎年、6月はじめのつゆ入りから秋にかけて、台風などによりたくさんの雨がふります。
広島県でもこれまでに、山やがけがくずれる土砂災害などが起こっています。大雨がもたらす
ひがいや、あぶない時には、どのようにして、じぶんの身をまもればよいのかを知り、災害から
たいせつないのちを、まもりましょう。

◎大雨や強風がもたらすひがいとは？

土砂災害

大雨などにより、山やがけがくずれ、たくさんのどろや木、大きな岩がながれてくることでおこる災害です。
家や田畑や道路をこわし、人のいのちまでうばってしまうことがあります。「土石流」「がけくずれ」「地すべり」などがあります。



しょうわ ねん がつ ししゃ めい
昭和42年7月（死者159名）
がけくずれ [呉市]



へいせい ねん がつ ししゃ めい
平成26年8月（死者77名）
土石流 [広島市]

洪水

大雨によって川などがあふれることでおこる災害です。ていぼうをこえた水がながれこみ、家や田畑などが水につかります。



へいせい ねん がつ
平成26年8月
川のはんらん [三原市]

高潮

海面が高くなり、海水がながれこむことでおこる災害です。道路や家などが海水につかります。

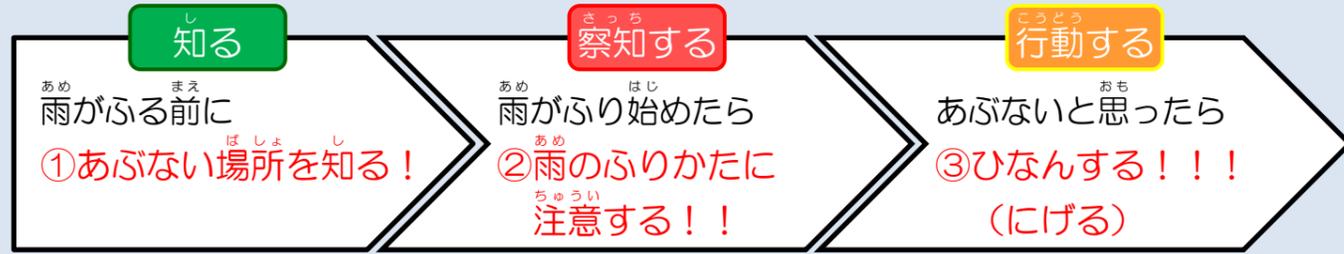


へいせい ねん がつ
平成16年9月
台風18号による高潮 [三原市]

◎大雨による災害からのちをまもるためには

「身をまもるための3ステップ」で、いざという時にそなえておきましょう。

身をまもるための3ステップ



①あぶない場所を知る!

身のまわりのあぶない場所をしらべよう!

かぞくといっしょに、家や学校のまわりのあぶない場所をしらべましょう。また、ひなんする場所をしらべて、そこまでの道を歩いてみましょう。



しらべたら、わが家のひなんマップを作ってみよう。

②雨のふりかたに注意する!!

雨の強さ・ふりかたと災害のきけんせいを知ろう!

この表は、雨の強さやふりかたと災害へのあぶなさをあらわしたものです。ふだんから雨のふりかたに注意し、あぶないと感じたら、ひなんすることが大切です。

予報用語 1時間の雨量 (mm)	人の感じる イメージ	人への影響と 外の様子	災害の危険性
やや強い雨 10mm以上～20mm未満	ザーザーとふる。	地面からはねかえりで足もとがぬれる。 地面におおきな水たまりができる。	長く続くときは注意をする。
強い雨 20mm以上～30mm未満	どしゃぶり。	かさをさしていてもぬれる。	みぞや小さな川があふれる。 がけくずれがおきるおそれがある。
はげしい雨 30mm以上～50mm未満	バケツをひっくりかえしたようにふる。	道路が川のようになる。	山くずれ・がけくずれがおきやすくなる。
ひじょうに はげしい雨 50mm以上～80mm未満	滝のようにふる。 (ゴーゴーと ふりつづく)	かさはまったくやくにたたなくなる。	地下室や地下街に雨水がながれ込む。 土石流がおこりやすい。
もうれつな雨 80mm以上	いきぐるしく感じる。 こわさを感じる。	みず水しぶきで、あたりぜんたいが白っぽくなり、よく見えなくなる。	おおきな災害がおこるおそれがある。

※ふり始めからの総雨量や、地形・地質などのちがいによってひがいの様子はちがいます。

③ひなんする!!!

明るいうちに早めにひなん!

暗くなってから、大雨の中をひなんするのはきけんです。きけんを感じたら、明るいうちに早めにひなんしましょう。

ひなんする時の注意点は?



ひなんの時は、なるべくかぞくといっしょに行動しよう。ひとりでひなんすることになった場合にそなえて、まちはあわせ場所を決めておこう。



雨がふって来たときは、すぐに川や山のそばからはなれよう。ひなんするときも、川やがけには近づかない。



にごった水はふかさがわからないので、ぼうやかさなどで、じめんをたしかめながらひなんしよう。

台風などは、地しんとちがっていつごろくるのか、前もって知ることができるよ!

資料提供：NPO法人 土砂災害防止広報センター

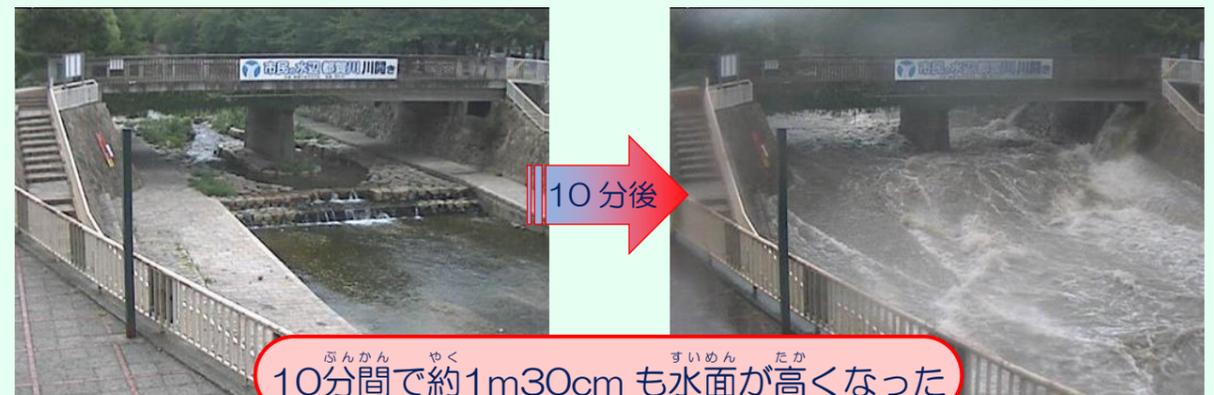
ひなんのよゆうがない時のいのちをまもる行動は?

はげしい雨がふっている時や夜中など、外へひなんすることがきけんな時は、家の2階以上のがけから遠い部屋か近くのじょうぶなたてもへのひなんしましょう。

川の上流でふる局地的大雨にも注意!

数十分のみじかい時間に、せまいはんでふる急な大雨のことを局地的大雨といいます。川の上流が大雨の場合、自分がいるところに雨がふってなくても、川の水がとつぜんふえることがあります。

局地的大雨によって、兵庫県神戸市の都賀川の水が急にふえ、川の中で水遊びをしていた子どももおとなもながされ、5人が亡くなりました。(平成20年7月28日)



10分間で約1m30cmも水面が高くなった

出典：神戸市建設局

川のきけんしんごう!

- 山がわ(水がながれてくるほう)の空に黒い雲が見えたとき
- かみなりの音が聞こえてきたとき
- 雨がふりはじめたとき
- 川の水がふえてきたとき

川のきけんしんごうを見のがさないようにしましょう!